

平成24年度

第11回

山形南高等学校(旧制二中・二高)
山形南高東京同窓会総会議案書

〈活動報告〉 〈活動方針(案)〉



参加・交流・結束・母校愛

期 日／平成24年10月20日(土)

時 間／午後2時30分より

会 場／「ホテル フロラシオン青山」

港区南青山4-17-58

TEL.03-3403-1555

事務局 〒102-0093

東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館13階
山形県東京事務所内 山形南高東京同窓会事務局

電話 (03) 5212-9026

FAX (03) 5212-9028

山形南高等学校(旧制二中・二高)

東京同窓会とは!

1. 本会は、約3,000人の会員で組織する同窓会であります。
 2. 本会は、私達を育ててくれた母校に感謝し、母校の発展に寄与する組織であります。
 3. 本会は、同じ母校で学んだ会員が親睦を深めるための組織であります。
 4. 本会は、大都会で生活する会員が相互に助け合い、社会的に活動できるよう激励する組織であります。
 5. 本会は、会員の社会的地位向上を図るために、情報交換と交流を行う組織であります。
-
-

ご 挨拶

山形南高東京同窓会
会長 斎藤 常男

山形南高東京同窓会の総会にご出席いただき、ありがとうございます。衷心よりお礼を申し上げます。

東京同窓会が、今日、存在するのは、先人の結束と努力の結果であります。

本会はゼロから発足しました。先人は本会建設のため、「手弁当」で活動していただきました。そして、今日の道を開いてくれたのであります。先人に心から感謝するしだいであります。

本会は、先人の志の高さと奉仕の精神を継承し、前進してまいります。

本会は山形南高卒業生を会員とする親睦団体であります。目的は会員の交流を深め母校に貢献することです。

本会は発足以来、「共に歩む東京同窓会」「開かれた東京同窓会」「動く同窓会」「効率効果的な運営を行う同窓会」「信頼される東京同窓会」づくりを理念とし、活動を持続してきました。

活動を促進充実させるには、いろいろ制約がありますが、みなさんと心を合わせ「まじめに」活動してまいります。

東京同窓会は、まだまだ成長の途上にあります。

結束を強め、東京同窓会の建設に向かってまいります。

今後とも、みなさんのご協力をお願い申し上げます。

◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇ 応 援 歌 ◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

「空はコバルト」

- 一 空はコバルト 大地は招く 我等が指の 指すところ
南高健児の 憧れの 緑色増す 千歳山
若き命は 輝きて 我等が胸は 湧きかえる
- 二 若さに誇る 眉あげて 希望の明星 仰ぎつつ
風は試練の むちの音と 鍛え鍛えし 我が腕 もえたつ命の 我が春に
丘の桜も 乱れ散る 丘の桜も 乱れ散る

「おお九百の」

- 一 黒雲やぶり 今荒れる 蔵王おろしを 頬に受けて 学舎かこむ 健児等の
誓いし言葉 ひとすじに おお九百の熱情の 心ぞひとつ むかえ撃つ
群なす敵の その中に とび散る花は おお南高
- 二 松の緑に 路あかし 阿古耶の姫の 哀しみに 意気で燃えたつ 若人の
誓いし言葉 ひとすじに おお九百の友情の あつき血潮は 迎え撃つ
乱れる敵の その中に そびえる旗は おお南高
- 三 はるかに光る 松原の 青き流れに 身を清め 千歳を仰ぐ 健児等の
誓いし言葉 ひとすじに おお九百の青春の 鍛えし胸は迎え撃つ
崩れる敵の その中に 輝く勝利の おお南高

「若き情熱」

- 一 若き情熱 鉄の意志 眸輝く 健児等が
今堂々と 歩々を行く 決戦の野に 風青し
- 二 胸にあふるる 熱血は 天に轟き 地に響く
我が意気正に 火と燃えて なれ必勝の 旗の風

「ふるえ我等が南高健児」

- 一 奮え我等が南高健児 青空高らかに 希望をのせて
鍛えし腕を 示すは今ぞ いざ たて たて 今日の栄冠 我にあり
- 二 力溢ふるる南高健児 蔵王の嶺を 日毎に仰ぎて
鍛えし腕を 示すは今ぞ いざ たて たて 今日の栄冠 我にあり

総 会

第一部 総会次第

司会／

1. 東京同窓会会長挨拶
2. 議事
 - (1) 平成23年度活動報告（議案第1号）
 - (2) 平成23年度収支決算報告ならび会計監査報告
（議案第2号）
 - (3) 平成24年度活動方針（案）（議案第3号）
 - (4) 平成24年度収支予算（案）（議案第4号）
 - (5) 平成24年度役員（案）
 - (6) その他
3. ビジネス交流

—— 懇親会場に移動 ——

議案第1号

◎平成23年度活動報告

I. 総会

◇平成23年11月5日：総会（ゆうぼうと）

II. 役員会・幹事会（◆はH23総会后）

◇平成23年4月28日：常任幹事会（総会の準備について）

◇平成23年6月27日：学年幹事会

◇平成23年10月14日：常任幹事会（総会の準備について）

◆平成23年12月8日：常任幹事会（総会の反省について）

◆平成24年2月3日：学年幹事会

◆平成24年3月19日：常任幹事会（今後の活動の進め方について）

◆平成24年5月8日：常任幹事会（総会の準備について）

◆平成24年6月28日：常任幹事会（総会の準備について）

◆平成24年9月28日：常任幹事会（総会の準備について）

III. その他の活動（主なもの）

(1) 幹事打合せ

- ・平成24年3月24日（総会会場について）
- ・平成24年4月6日（総会会場について）
- ・平成24年5月10日（会報の内容について）
- ・平成24年5月12日（総会会場について）
- ・平成24年5月21日（総会会場について）
- ・平成24年5月23日（総会会場について）
- ・平成24年7月20日（総会資料について）
- ・平成24年9月5日（総会資料について）
- ・平成24年9月18日（総会資料について）

(2) 委託先等打合せ

- ・平成24年7月26日（総会案内について）
- ・平成24年8月30日（総会議案書について）
- ・平成24年9月18日（総会議案書について）

IV. 広報

◇会報：総会にあわせ発行

◇ホームページ：行事予定等について随時更新

議案第2号

議案第2号

山形南高東京同窓会 平成23年度 収支決算書 (案)

<収 入>

(単位: 円)

項 目	H23予算額 (A)	H23決算額 (B)	比較増減 (B-A)	摘 要
総会会費	825,000	628,000	△ 197,000	男性@8,000×76名、女性@5,000×4名
年会費	960,000	667,000	△ 293,000	@2,000×334名 (振込手数料控除後) 1208,1000/日
寄付金	170,000	226,072	56,072	総会来賓祝金ほか 総会出席者募金 37,072
広告協賛	120,000	100,000	△ 20,000	29,000
雑収入	0	121,761	121,761	預金利子、連合会返納金など、 懇親会等
前期繰越金	9,771	9,771	0	
合 計	2,084,771	1,752,604	△ 332,167	

<支 出>

(単位: 円)

項 目	H23予算額 (A)	H23決算額 (B)	比較増減 (B-A)	摘 要
会場使用料	30,000	0	△ 30,000	総会会場、来賓控室は懇親会経費に計上
懇親会経費	800,000	665,934	△ 134,066	飲食費、抽選会景品代
会議費	130,000	90,300	△ 39,700	役員会・学年幹事会の会場料、弁当代等
総会案内経費	300,000	251,612	△ 48,388	
議案書印刷経費	200,000	152,250	△ 47,750	
事務費	120,000	103,516	△ 16,484	消耗品代、郵送運搬費、会報発送料、 振込手数料等
東京同窓会会報	220,000	261,390	41,390	
ホームページ制作費	60,000	10,175	△ 49,825	
活動費	170,000	130,000	△ 40,000	同窓会本部総会広告協賛金、 県人東京連合会総会協賛金・参加助成金
予備費	54,771	0	△ 54,771	
合 計	2,084,771	1,665,177	△ 419,594	

次年度繰越 (収入合計一支出合計) :	87,427 円
---------------------	----------

山形南高東京同窓会 特別積立金 平成23年度 収支決算書 (案)

<収 入>

(単位: 円)

項 目	H23予算額 (A)	H23決算額 (B)	比較増減 (B-A)	摘 要
前期繰越金	461,660	461,660	0	
寄付金				
合 計	461,660	461,660	0	

<支 出>

(単位: 円)

項 目	H23予算額 (A)	H23決算額 (B)	比較増減 (B-A)	摘 要
母校貢献策	0	0	0	
合 計	0	0	0	

次年度繰越 (収入合計-支出合計) :	461,660 円
---------------------	-----------

◇平成23年度に寄付をいただいた皆様

【中 2】岩井 叔 男 様	【南 3】結 城 幸 子 様	【南 4】作 山 登 喜 子 様
【南 4】松 田 公 様	【南 5】斎 藤 常 男 様	【南 8】三 田 靖 子 様
【南10】渡 部 将 子 様	【南12】山 田 瑞 雄 様	【南20】中 村 利 之 様
【南36】伊 藤 忠 幸 様		

会計監査報告書

平成 23 年度山形南高等学校東京同窓会の決算について、平成 23 年度の会計帳簿、伝票、預金通帳等を精査した結果、決算処理は適正に行われていることを認めます。

平成 24 年 9 月 19 日

山形南高等学校同窓会東京支部

会計監査 石 垣 丘 志



会計監査 高 橋 英 也



議案第3号

◎平成24年度活動方針（案）

I. 総会の開催

- ・開催時期の検討
- ・開催会場の検討
- ・総会出席者増加に向けた取組みの実施

II. 役員会の開催

- ・適時開催
- ・同窓会運営にあたっての各種課題の検討

III. 会報の発行

- ・年1回の定期発行（総会にあわせ発行）
- ・掲載情報の充実

IV. ホームページの充実

- ・効果的な各種情報の提供
- ・ホームページの周知

議案第4号

山形南高東京同窓会 平成24年度 収支予算(案)

<収 入>

(単位: 円)

項 目	H23決算額 (A)	H24予算額 (B)	比較増減 (B-A)	摘 要
総会会費	628,000	725,000	97,000	男性@7,000×100名、女性@5,000×5名
年会費	667,000	700,000	33,000	@2,000×350名
寄付金	226,072	70,000	△ 156,072	総会来賓祝金ほか
広告協賛	100,000	100,000	0	
雑収入	121,761	0	△ 121,761	預金利子など
前期繰越金	9,771	87,427	77,656	
合 計	1,752,604	1,682,427	△ 70,177	

<支 出>

(単位: 円)

項 目	H23決算額 (A)	H24予算額 (B)	比較増減 (B-A)	摘 要
会場使用料	0	30,000	30,000	総会会場、来賓控室
懇親会経費	665,934	630,000	△ 35,934	飲食費、抽選会景品代
会議費	90,300	100,000	9,700	役員会・学年幹事会の会場料、弁当代等
総会案内経費	251,612	260,000	8,388	
議案書印刷経費	152,250	160,000	7,750	
事務費	103,516	110,000	6,484	消耗品代、郵送運搬費、会報発送料、振込手数料等
東京同窓会会報	261,390	250,000	△ 11,390	
ホームページ制作費	10,175	30,000	19,825	
活動費	130,000	55,000	△ 75,000	同窓会本部総会広告協賛金
予備費	0	57,427	57,427	
合 計	1,665,177	1,682,427	17,250	

次年度繰越 (収入合計-支出合計) :

0 円

山形南高東京同窓会 特別積立金 平成24年度 収支予算(案)

<収 入>

(単位: 円)

項 目	H23決算額 (A)	H24予算額 (B)	比較増減 (B-A)	摘 要
前期繰越金	461,660	461,660	0	
寄付金				
合 計	461,660	461,660	0	

<支 出>

(単位: 円)

項 目	H23決算額 (A)	H24予算額 (B)	比較増減 (B-A)	摘 要
母校貢献策	0	0	0	
合 計	0	0	0	

次年度繰越 (収入合計-支出合計) :	461,660 円
---------------------	-----------

山形南高東京同窓会規約

第1条 本会は県立山形南高等学校同窓会「東京支部」とし、「山形南高東京同窓会」と称する。

第2条 本会は「関東地区」に在住する山形県立山形第二中学校、山形県立山形第二高等学校及び山形県立山形南高等学校卒業生並びに校友を以て組織し、事務局を山形県東京事務所（千代田区平河町二丁目6-3都道府県会館）内に置く。

第3条 本会は会員相互の親睦を図ると共に、母校の発展に寄与することを目的とする。

第4条 本会は、前条の目的を達成するため次の事業を行う。

1. 母校の事業後援
2. 会員名簿の発行
3. 会員相互の連絡、親睦に関する事
4. 母校同窓会との連絡に関する事
5. その他本会の目的に適する事業

第5条 本会に次の役員を置く。

- | | |
|---------------|-----|
| 1. 会 長 | 1 名 |
| 2. 副 会 長 | 若干名 |
| 3. 常任幹事 | 若干名 |
| 4. 幹事(各卒業年次毎) | 若干名 |
| 5. 会計監査 | 2 名 |
| 6. 顧 問 | 若干名 |

第6条 会長、副会長、会計監査及び顧問は総会で選出し、他の役員は会長が委嘱する。

第7条 会長は本会を代表し会務を主宰する。副会長は会長を補佐し、会長が事故ある時は職務を代行する。常任幹事、幹事及び会計担当者は会長の命を受けその会務を処理する。会計監査は会計を監査する。顧問は重要事項に関し会長の諮問に応ずる。

第8条 役員任期は2ヶ年とする。但し、再選を妨げない。

第9条 総会は年1回、臨時総会は随時会長がこれを開催する。

第10条 本会の経費は会費（一人年2,000円）及び寄付金等をもってこれに当てる。

第11条 本会の会計年度は毎年4月1日に始まり翌年の3月31日に終わる。

第12条 本会会則は総会の決議によりこれを変更することができる。

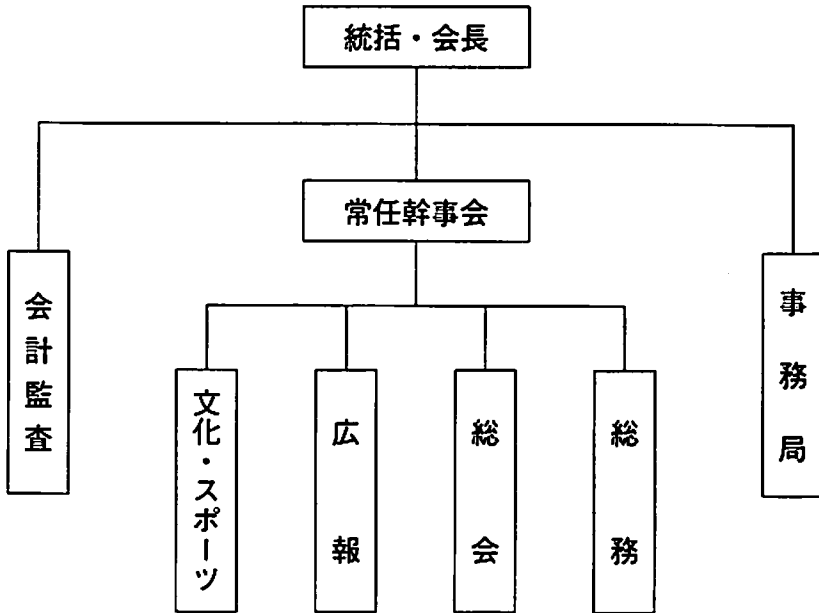
付 則

本規約は平成14年12月3日より施行

規約改正平成20年10月28日 施行日10月29日

規約改正平成22年10月9日 施行日10月10日

平成24年山形南高校 東京同窓会 組織図



県立山形南高同窓会東京支部会員表彰規程

第一条 県立山形南高同窓会東京支部（以下「東京同窓会」という。）
会員の表彰については、この規程の定めるところによる。

第二条 表彰は、東京同窓会会長が東京同窓会総会（以下「総会」とい
う。）で行う。

第三条 表彰の対象は、東京同窓会会員のうち次の者とし、東京同窓会
常任幹事会（以下「常任幹事会」という。）において審査し決定
する。

- (1) 顕著な業績により社会に貢献した者
- (2) 東京同窓会に多大な貢献をした者
- (3) 東京同窓会に対し物品等の寄贈や寄付を行った者
- (4) その他表彰にふさわしいと認められた者

第四条 被表彰者には、表彰状又は感謝状並びに記念品を贈呈する。

第五条 この規程に定めのない事項並びに規程の改廃については、常任
幹事会で協議のうえ決定し、総会に報告する。

附 則

この規程は、平成二十一年十月四日から施行する。

県立山形南高同窓会東京支部寄付金取扱規程

第一条 県立山形南高同窓会東京支部（以下「東京同窓会」という。）に対する寄付金の取扱いについては、この規程の定めるところによる。

第二条 東京同窓会は、東京同窓会規約第十条に基づき、母校への事業後援等を目的とする特別基金を一層強化するため、寄付金募集の活動を行う。

第三条 東京同窓会が受け入れた寄付金は、寄付者の意向に沿って、前条の特別基金に繰り入れる。

第四条 東京同窓会は、寄付金を受け入れたときは、東京同窓会総会（以下「総会」という。）議案書等で寄付者の氏名を公表する。

第五条 この規程に定めのない事項並びに規程の改廃については、東京同窓会常任幹事会で協議のうえ決定し、総会に報告する。

附 則

この規程は、平成二十一年十月四日から施行する。

県立山形南高東京同窓会会計規程

本会の会計健全化と会計規律確保のため、会計規定を制定します。

第一章 総則

(趣旨・目的)

第一条 この規程は、県立山形南高東京同窓会（以下「東京同窓会」という。）の規約に基づき、運営に伴う資金の出納、その他経費の取り扱い等に関して必要な事項を定め、もって本会の円滑な運営に資することを目的とする。

(会計処理の原則)

第二条 会計処理は、常任幹事会の責務のもとに、法令に別の定めがあるものを除くほか、この規程の定めるところにより、公正確実かつ効率的に遂行し、真実かつ明瞭に財政状況及び運営の実績を表示しなければならない。

(会計年度)

第三条 会計年度は、毎年四月一日に始まり、翌年の三月三十一日に終わる。

(会計担当の委嘱)

第四条 会計担当として、県東京事務所に勤務する東京同窓会会員に委嘱する。欠員が生じたときには、常任幹事会で会計担当者を決定する。

第二章 経費の管理及び取扱い等

(帳簿等)

第五条 東京同窓会には、次の帳簿等を備え付けなければならない。

- 一 現金出納簿
- 二 科目別収支簿
- 三 証憑書類綴
- 四 決算書、財産目録及び会計監査報告書

五 物品関係明細書

- 2 前項の簿冊の保存年限は、第一から第四号までは三年、第五号は一年とする。

(現金の取扱い)

第六条 東京同窓会の現金は、必要最小限度の額を除き、確実な金融機関に預金して、これを保管しなければならない。

(収支権限)

第七条 東京同窓会の収支権限は、次の区分による。

一 常任幹事会の決定を要するもの

- ア 一件 円以上の支出をする場合
- イ 一件 円以上の負債を負う場合
- ウ 一件 円以上の科目流用及び予備費の充当をする場合

二 前号以外の一切の収支事項は、会長による決定

- 2 前項の規程にかかわらず、緊急やむを得ないとき、または定例軽易な事項は、会長が専決することができる。ただし、前項第一号については、常任幹事会の決定を経なければならない。
- 3 前項の取扱いをなす場合は、遅滞なく、それぞれ権限のあるものの承認を受けなければならない。

第三章 収入

(会費及び寄付金等の収入)

第八条 東京同窓会の経費は、会費及び寄付金等の収入をもって、これにあてる。会費の額は、規約第十条の定めるところによる。

(収入の管理)

第九条 会計担当者は、会費納付その他の収入を受けたときは、その内容を審査のうえ領収書を交付し、かつ、その控（収入伝票）を整理保管しなければならない。

第四章 支出

(支出の手続き)

第十条 経費を支出しようとするときは、会計担当者は、規約規程と照

合し、またその用途を審査して、支出すべき予算科目を決定のうえ領収書を徴して支出する。

- 2 会計担当者は、その用途を審査して、必要と認める場合は仮払いできる。なお、仮払いの場合は、速やかに清算しなければならない。

第五章 予算

(編成及び決定)

第十一条 東京同窓会の収入及び支出は、すべて予算に編成する。

- 2 予算は、常任幹事会において一般会計と特別会計に区分して作成し、これを総会に提出して、その議決を経なければならない。

(科目)

第十二条 予算は、科目に分けて編成し、総会の審議の参考のため、説明をしなければならない。

- 2 予算の科目変更は、常任幹事会の承認を得なければならない。

第六章 決算

(常任幹事会への報告)

第十三条 会計担当者は、毎年収支状況を取りまとめ、その結果を総会前の常任幹事会に報告しなければならない。

(総会の承認)

第十四条 会計担当者は、毎会計年度終了後に決算を調整し会計監査の審査を受け、総会に報告し承認を受けなければならない。

第七章 監査

(任務)

第十五条 監査は、次に掲げる事項についてこれを行う。

- 一 収入支出現金及び預金の出納保管に関する状況
- 二 支出と領収書の照合
- 三 財産の出納保管に関する状況
- 四 備品、消耗品の保管並びに受払いに関する状況
- 五 その他会計の事務処理に関する状況

(実施時期)

第十六条 定期監査は、毎年あらかじめ期日を指定してこれを行い、臨時監査は、常任幹事会によって必要と認められたときこれを行う。

(総会及び常任幹事会への報告)

第十七条 会計監査は、監査の結果及び改善を要すると認められる事項は、総会及び常任幹事会に報告しなければならない。

第八章 補則

(規程の改廃)

第十八条 この規程は、常任幹事会の議決により改廃する。改廃の結果については、総会に報告する。

附則

この規程は、平成二十二年十月九日から施行する。

第二部 懇親会

懇親会次第

司会／

//////////////////////////////////// 第 1 部 //////////////////////////////////////

1. 開会の挨拶
2. 物故者に黙祷
3. 校歌斉唱
4. 東京同窓会会長挨拶
5. 山形南高等学校同窓会会長挨拶
6. 山形南高等学校校長挨拶
7. 同窓会特別表彰
8. ご来賓の挨拶
 - ・山形県東京事務所長
 - ・山形県人東京連合会会長

//////////////////////////////////// 第 2 部 //////////////////////////////////////

1. 乾 杯
2. ご来賓紹介
3. 東京同窓会役員・常任幹事紹介
4. 東京同窓会顧問・学年幹事紹介
5. 懇談、交流タイム・各学年出席者紹介
6. 抽 選 会
7. 南高応援歌「空はコバルト」
8. ガンパロウ
9. 閉会の挨拶 (三本手締め)

※状況によって変更する場合がありますのでご了承ください。

////////// 平成24年度 山形南高校東京同窓会 総会 来賓 //////////

山形南高等学校同窓会 会 長 佐藤 充彦 様

山形南高等学校同窓会 特別顧問 千歳貞治郎 様

山形南高等学校同窓会 監 事 板垣 隆 様
(山南スポーツOB会長)

山形南高等学校同窓会 監 事 川合 賢介 様
(山南文化部OB会長)

山形南高等学校 校 長 佐藤 政士 様

山形県東京事務所 所 長 石澤 義久 様

山形県人東京連合会 会 長 三澤 潔子 様



////////////////////////////////////

各 学 年 会

学 年	
二中 1回	元祖会
2・3回	流薪会
4回	モッコ会
二高 2回	十九年組
南高 1回	南老会
2回	壬辰の会
3回	あこや会
4回	二九会
5回	五南会
6回	六日会・六南会
7回	七重会
8回	南八会・ミミの会
9回	華九会
10回	南天会
11回	南士会
12回	十二会
13回	徒魅の会
14回	斗士会
15回	一五会
16回	十六夜会
17回	壱七会
18回	南十八公会
19回	十九会
20回	ふたまる会
21回	弍壱会
22回	志士の会
23回	南風会
24回	二四の会
25回	四半世紀会
26回	二漏俱会
27回	さざん会
28回	鉄人会

学 年	
29回	(福の会)
30回	
31回	丹霞会
32回	
33回	燦々会
34回	参志会
35回	讃迎会
36回	彌勒会
37回	みんなの会
38回	燦弥会
39回	ThankYou会
40回	
41回	酔子会
42回	志風会
43回	四讃会
44回	真心会
45回	45ちゃんねる
46回	
47回	
48回	
49回	
50回	
51回	
52回	
53回	
54回	
55回	
56回	
57回	
58回	
59回	

山形南高校東京同窓会役員

2012. 10. 1

年度	会 長	副会長	常 任 幹 事	会 計 監 査	願 問	事 務 局
14	渡辺 幸雄	森谷 亨 齋藤 常男	椿 尋昭・土屋 裕司 吉野 禮三・浅黄 優喜 大貫 祐輔・江口 光夫 鈴木 隆・高橋 節 安孫子雅俊・高橋 健一	東海林 宏 村山 敏明	大塚 利実 会田 雄亮 丹野 益男	斎藤 博 佐竹 良一 欺波 克昭
15	渡辺 幸雄	森谷 亨 齋藤 常男	椿 尋昭・土屋 裕司 吉野 禮三・浅黄 優喜 大貫 祐輔・江口 光夫 鈴木 隆・栗原 将 熊沢 貢・安孫子雅俊 高橋 健一	豊田 恒雄 押野 哲男	大塚 利実 会田 雄亮 丹野 益男	伊藤 正弘 佐竹 良一 欺波 克昭
16	齋藤 常男	椿 尋昭 土屋 裕司 吉野 禮三 浅黄 優喜	江口 光夫・山田 勲 鈴木 隆・栗原 将 熊沢 貢・安孫子雅俊 高橋 健一	豊田 恒雄 押野 哲男	会田 雄亮 丹野 益男 渡辺 幸雄 森谷 亨	斎藤 博 伊藤 正弘 欺波 克昭 加藤 康士 佐藤 哲也
17	齋藤 常男	椿 尋昭 土屋 裕司 吉野 禮三 浅黄 優喜	江口 光夫・山田 勲 鈴木 隆・栗原 将 安孫子雅俊・高橋 健一 渡辺 弘樹	豊田 恒雄 押野 哲男	会田 雄亮 丹野 益男 渡辺 幸雄 森谷 亨	伊藤 正弘 加藤 康士 佐藤 哲也
18	齋藤 常男	椿 尋昭 土屋 裕司 吉野 禮三 浅黄 優喜 江口 光夫	武田 幹雄・山田 勲 小原征四朗・鈴木 隆 安孫子雅俊・山口 輝明 高橋 健一・渡辺 弘樹 栗田 隆	豊田 恒雄 加藤 芳男	会田 雄亮 丹野 益男 森谷 亨	渡邊 修 吉田 正幸 加藤 康士 斎藤 健二
19	齋藤 常男	椿 尋昭 土屋 裕司 吉野 禮三 浅黄 優喜 江口 光夫	山田 勲・小原征四朗 鈴木 隆・清野 正昭 安孫子雅俊・山口 輝明 高橋 健一・西宮 忍 渡辺 弘樹・山田 健嗣 栗田 隆	加藤 芳男 高橋 亨	会田 雄亮 丹野 益男 森谷 亨	渡邊 修 吉田 正幸 斎藤 健二
20	齋藤 常男	椿 尋昭 江口 光夫 山田 勲 小原征四朗	鈴木 隆・清野 正昭 有海 豊・小松栄三郎 滝口 成一・鈴木 淳一 安孫子雅俊・西宮 忍 渡辺 弘樹・山田 健嗣 栗田 隆	加藤 芳男 高橋 亨	会田 雄亮 丹野 益男 森谷 亨 土屋 裕司 浅黄 優喜 (常任顧問)	吉田 正幸 吉田 光伸

年度	会 長	副会長	常 任 幹 事	会計監査	顧 問	事務局
21	斎藤 常男	江口 光夫 山田 勲 小原征四朗	早坂 仁作 清野 正昭・有海 豊 小松栄三郎・滝口 成一 鈴木 淳一・村岡 登 相馬 和広・杉本 俊夫 安孫子雅俊・西宮 忍 渡辺 弘樹・山田 健嗣	加藤 芳男 高橋 享	会田 雄亮 丹野 益男 森谷 亨 土屋 裕司 浅黄 優喜 (常任顧問)	吉田 光伸
22	斎藤 常男	山田 勲 小原征四朗	早坂 仁作・平澤 一宏 有海 豊・佐藤 守彦 小松栄三郎・滝口 成一 鈴木 淳一・村岡 登 相馬 和弘・杉本 俊夫 安孫子雅俊・西宮 忍 笠原 健・山田 健嗣	石垣 丘志 高橋 英也	会田 雄亮 森谷 亨 土屋 裕司 浅黄 優喜 (常任顧問)	石山 清和 佐竹 良一 武田 広幸 飯野 典朗
23	斎藤 常男	早坂 仁作 山田 勲 小原征四朗 小松栄三郎	平澤 一宏・有海 豊 毛利 昭・佐藤 守彦 滝口 成一・鈴木 淳一 村岡 登・相馬 和弘 杉本 俊夫・安孫子雅俊 西宮 忍・笠原 健 山田 健嗣	石垣 丘志 高橋 英也	会田 雄亮 森谷 亨 土屋 裕司 浅黄 優喜 (常任顧問)	石山 清和 佐竹 良一 武田 広幸 飯野 典朗 鈴木 孝幸 漆山 敬人 黒田 敏弘

祝

平成24年度

山形南高等学校東京同窓会総会

同窓会長 佐藤充彦 (南高6回卒)

副会長 金森義弘 (南高9回卒)

〃 武田浩一 (南高11回卒)

〃 荒井満 (南高16回卒)

〃 吉田福平 (南高22回卒)

〃 吉村和文 (南高28回卒)

〃 鈴木吉彦 (南高30回卒)

監事 板垣隆 (南高9回卒)
(山南スポーツOB会長)

〃 川合賢助 (南高12回卒)
(山南文化部OB会長)

〃 坂部登 (南高18回卒)

内 科 アレルギー科
小児科 リウマチ科

内科専門医・アレルギー専門医・リウマチ専門医

森 谷 医 院

院 長 森谷 亨(南高1回卒)
副院長 森谷泰和

〒167-0054 東京都杉並区松庵1-8-6
TEL.03-3334-7285

祝

平成24年度

山形県立山形南高等学校
東京同窓会総会

東 京 南 窓 会

代表 森谷 亨
幹事 山口正輝 長沢伝次郎
杉山 彬

TOWA

地球環境と優しいおつきあい。
土木、舗装、上下水道工事、
空調衛生設備設計施工。

株式会社 東和工業

取締役会長 吉田 文男 (山南2回卒)
(旧姓 後藤)

〒274-0806

千葉県船橋市二和西 6-24-17

TEL 047-447-0461 FAX 047-447-0679

祝

平成24年度

山形県立山形南高等学校

東京同窓会総会

南高15回卒(十五会)

連絡先

小松 栄三郎

電話：0476-28-1521

E-mail: eizaburou@mug.biglobe.ne.jp

祝

平成24年度

山形県立山形南高等学校

東京同窓会総会

舟橋法律事務所

弁護士 舟橋一夫 (南高3回卒)

事務所 〒160-0022

東京都新宿区新宿2丁目4番8号

第28宮庭マンション803

電話：(03)3354-5451

FAX：(03)3354-6092

祝

平成24年度

山形県立山形南高等学校 東京同窓会総会

あこや会

—南高三回卒—

東京二八会・ふたば会は
千歳山をしのび「あこや会」に改称しました

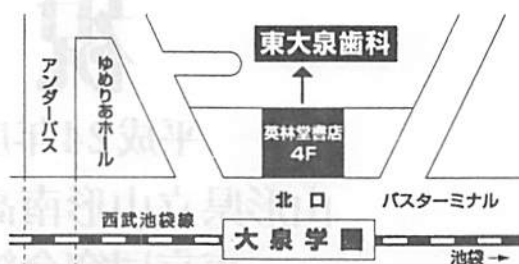
世話人 山本芳子 吉野禮三



口腔内カメラを使ってやさしく説明します
インフォームドコンセントを行っております

一般歯科
医療法人社団 三栄会
東大泉歯科医院

＝診療時間＝
平日 9:00AM～12:00PM
2:00PM～ 6:00PM
土曜日 9:00AM～12:00PM
休診日 日曜日 祝日



医療法人社団 三栄会

東大泉歯科医院

理事長 安藤 三男
(南高六期生)

〒178-0063

東京都練馬区東大泉1-30-4-401

TEL **3923-6500** FAX **3923-6502**

祝

平成24年度

山形県立山形南高等学校東京同窓会総会

海産物・塩干・珍味卸

株式会社 **稲和商店**

代表取締役 **稲田 和夫**
(南高6期生)

本社 〒410-0003 静岡県沼津市新沢田町17-14

電話 (055) 923-5319 夜間電話 (055) 923-1555

FAX (055) 924-1577

祝

平成24年度

山形県立山形南高等学校

東京同窓会総会



南高6回卒業生「六南会」一同

祝

平成24年度

山形県立山形南高等学校 東京同窓会総会

南高八回卒 ミミの会 有志

昭和33年3月卒東京同期会

ミミの会例会

毎年3月第2土・日 一泊親睦旅行

快適な地球と人間環境の調和をめざして

総合設備工事

空調 給排水 衛生 消火 クリーンルーム
メンテナンス 設計及び施工

— 東京都指定上下水道工事店 —



清和産業株式会社

代表取締役 佐藤 義幸 (10回生)

専務取締役 佐藤 宜義

本 社 東京都江東区佐賀一丁目5番6号
TEL:03-3642-1921
FAX:03-3642-1923
E-mail: seiwasangyo@k5.dion.ne.jp

祝

平成24年度

山形県立山形南高等学校
東京同窓会総会

南高10回卒 「南天会」有志

祝

平成24年度

山形県立山形南高等学校 東京同窓会総会

絶賛発売中



黒部奥山見廻り日記

著者 杜 あきら

(本名 毛利 昭：南高12期生)

郁朋社刊 定価：本体 1500円+税

槍ヶ岳山頂に祠と剣を奉納したい……

巨大な渓谷を刻む黒部川流域や薬師の森から三俣蓮華を經由して槍ヶ岳へ至る峻険なルートの開拓など未踏の秘境に繰り上げられる人間模様

本のお求めは全国の書店・インターネット書店
もしくは郁朋社 (03-3234-8923) まで

祝

平成24年度

山形県立山形南高等学校
東京同窓会総会

出版に関する各種ご相談承ります

総合出版&小論文模擬試験

株式会社 **郁朋社** (いくほうしゃ)

編集部/営業部/論作文研究会/歴史文学振興会

東京都千代田区三崎町2-20-4 八木ビル6階

TEL 03 (3234) 8923

FAX 03 (3234) 3948

<http://www.ikuhousha.com>

代表取締役 **佐藤 聡** (南高29期生)

総会スローガン

諸先輩が結成した山形南高東京同窓会を
みんなの力で育て発展させよう!

私たちを育ててくれた母校に感謝し
母校の発展に寄与しよう!

大都会で学び働く私たちは
東京同窓会に結集し 共に助け合い
この人生を頑張っていこう!

ふるさと山形同窓会と連携協力し
南高同窓会を更に発展させよう!
